



国際ロータリー第2590地区 川崎百合丘ロータリークラブ

# Weekly Report

2014～2015年度

■ 会長 井上 勇 ■ 幹事 井上 久 ■ 会報 中村 和広

平成27年2月10日(火) 第1754回例会



作者の言葉

我々のロータリーは、  
この多岐にわたる活動は、  
知る他は、決して、  
それだけで、  
ちろと、  
清く、  
さわやかな、  
平和な、  
あり、  
大いなる

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30  
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ  
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

## 第1754回例会記録 平成27年2月10日(火) 29/46回

<点鐘> 井上勇会長

届いております。2015～16年度クラブ役員キットは鴨志田会長エレクトにお渡しいたします。

<ソング> 我等の生業

4. 2015～16年度ロータリー手帳予約の件  
欲しい方は事務局まで。

<会長報告> 井上勇会長

5. 第53回ロータリアン展開催の案内  
2/23(月)～2/28(土)

1. 2015年7月よりロータリー『特別月間』変更のお知らせ

ガレリアセルテ JR関内駅北口前  
ご興味ある方は参加ください。

8月 会員増強・拡大月間(従来通り)

6. 川崎中央RC 創立30周年記念式典の案内

9月 基本的教育と識字率向上月間

4/6(月) 15:30～ 川崎日航ホテル

10月 経済と地域社会の発展月間

出欠は未定です。

11月 ロータリー財団月間(従来通り)

7. 麻生区安全・安心まちづくり協議会より研修会開催の案内「振り込め詐欺を防ぐために」

12月 疾病予防と治療月間

3/12(木) 14:00～ 麻生区役所4F

1月 職業奉仕月間

ご興味ある方は参加ください。

2月 平和と紛争予防／紛争解決月間

3月 水と衛生月間

4月 母子の健康月間

5月 青少年奉仕月間

6月 ロータリー親睦活動月間

<幹事報告> 井上久幹事

特別月間の変更に伴い、職場訪問の時期変更などが考えられます。

\*文書着 川崎麻生RC 川崎稲生RC

2. ロータリー財団2015～16年度『地区補助金』プロジェクト募集要項・申請書が届いております。本日の協議会で方向を決定していく予定です。

\*その他

・当クラブ 例会変更

2/17(火)→2/18(水) IMに参加振替 点鐘15:00

3. 2013～14年度 年次報告書、2015～16年度クラブ役員キット、神奈川県保健福祉局生活衛生部薬務課より、あなたの人生壊します『危険ドラッグ』ポスター、ふくしまインターアクトクラブ新聞が

ソリッドスクエアホール お間違いないように。

会場地図は参加される方にFAXにて送付させていただきます。

また当日、会長・幹事が12:45登戸駅改札にてお待ちしております。

・持ち回り理事会で、40周年記念事業の積立金を口座振替に変更することに決定いたしました。

第1756回 2月24日 招聘卓話

第1757回 3月3日 会員卓話

第1758回 3月10日 クラブ協議会

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<ニコニコ委員会>

尾崎委員

井上勇会長→「本日のクラブ協議会、ご協力お願  
いします」。井上久幹事→「本日のクラブ協議会は次  
年度国際奉仕についてです。よろしくお願いたし  
ます」。以下、感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、  
安藤美恵子会員、安藤亨会員、安藤志子会員、浅野  
会員、石野会員、石坂会員、鴨志田会員、北島会員、  
小島会員、小塚会員、中島真一会員、中村会員、野  
島会員、大矢会員、親松会員、鈴木文夫会員、鈴木  
清会員、玉井会員、寺川会員、鶴飼会員、碓井会員、  
渡邊会員、山口会員、結城会員、尾崎会員。

<出席委員会>

山口委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1754回	40	32	8		80%
第1753回	40	32	8		80%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	28件	28,000円	796件	881,931円
財団	0件	0円	20件	252,880円
ベネファクター	0件	0円	2件	204,000円
米山	0件	0円	41件	533,000円

本日のプログラム

<クラブ協議会>

■次年度国際奉仕について

鴨志田会長エレクトより『ラオスの子ども達の歯  
磨き励行プロジェクト』継続の意向が示され、次  
年度の国際奉仕プロジェクトが挙手を持って可決さ  
れました。また阿久澤会員より今年度の現地での活  
動内容、今後の要望の概要説明などがあり、次年度  
の国際奉仕プロジェクトについて活発な意見が交換  
されました。

